

FUKUSHI

福祉

ASAKUCHI

春号

あさくち

第18号

 社協だより

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

- | | | |
|--------------------------------|----------------|------------------|
| ☐ 本 所 | 浅口市鴨方町鴨方73 | TEL 0865-44-7744 |
| ☐ 金光支所 | 浅口市金光町占見新田751 | TEL 0865-42-7308 |
| ☐ 寄島支所 | 浅口市寄島町16010 | TEL 0865-54-3317 |
| ☐ カニ丸の家 | 浅口市寄島町16089-17 | TEL 0865-54-3113 |

www.fukushiokayama.or.jp/Asakuchi/

地域福祉座談会を終えて

住民参画で地域福祉を推進しよう

地域福祉座談会では、社協職員が地域に出向き、社協が行っている福祉事業の説明や社協が目指す地域づくりに対して、住民の方々のご意見やお知恵をいただき、より良い事業内容とするために、毎年各地域で開催しています。

今回の座談会は「地区社協」と「いのちのバトン事業」を主なテーマとして説明を行い、参加された方からご意見をいただきました。

「地区社協活動の取り組みに向けて」
～いただいたご意見から～

○高齢化が進んでいる。いつまで地区のコミュニティ機能が維持できるか分からない。大きな枠組みが必要な時ではないか。

○時代の流れで地区社協のような組織を作ることには必要だと思う。

○当面小さい組織で立ち上げ、将来合併してもいいのではないか。

○5年10年先を考えると今うまくいっているからそれでいいとは思わない。町内会の役員も高齢化し次代の担い手や今後増える地域の問題などを思うと今から地区社協に取り組みべきだと思う。

○地区社協の仕組みを知ると、高齢化・核家族化が進む地域にとって大切な助け合いのシステムであると思う。

○いくつかの地域がまとまって地区社協を組織化する趣旨はいいことだが、その連合体がまとまるかは疑問だ。

○元々の地域意識が強く、他の地区と一緒になれと言われても抵抗がある。

○現在すでに各団体が地域の役員と

して連携して地域福祉活動に取り組んできている。これ以上新たな組織を作る必要を感じない。

○組織作りばかりが先行しているように思う。地域の一人暮らしの高齢者の生活をどうするかといった中身をもつと考えてほしい。

「地区社協の果たす役割」
～ご意見をいただいて～

地区社協づくりについて、今までの組織や取り組みでいる活動を壊す必要はありません。ただ、地域の少子高齢化が進む現状において、将来に向けて人材や活動を確保するためにはこれまで地域よりも広い範囲で取り組む必要があります。

また、地域には様々な組織や団体が地域のために活動していますが、横のつながりが薄くバラバラに活動している場合もあります。

そういった状況の下、地区社協は地域の結びつきを高め、団体同士の連携や協

力体制づくりの役割が期待されます。そこから新たな人材の発掘、身近な福祉問題・生活課題の発見やその解決に向けた協議、地域に根差した福祉活動の取り組みなど「福祉のまちづくり」の推進が一層図られると考えています。

お互いに助けあい支えあえる地域を、みんなで考え、みんなでつくり上げていく場として地区社協は欠かせないものになってきます。



いのちのバトン事業について

「福祉あさくち17号」でもご紹介しました「いのちのバトン」の設置方法について説明を行い、次のような「質問をいただきました」。

Q いのちのバトンは地区社協がなければ設置しないのか？

A 現在、地区社協で設置を進めていますが、そのノウハウを基に他地区でも民生委員や福祉委員の協力を得て設置を進めていきます。

Q バトンは一人暮らしの高齢者宅しか設置しないのか？

A 希望があれば、日中お一人の方や身体に不安のある方なども設置します。

Q 具体的にはいつから始める予定なのか？

A 今年度、地区長や町内会長に説明を行い、民生委員、福祉委員を通じて設置を始めていきます。



『地区社協とは』

地区社協とは住民参加による地域福祉活動を通じて、地域のふれあいを高めるとともに、住民の福祉課題を地域全体の課題としてとらえ、その解決に向けた取り組みを行うことにより、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを、地域住民自らが自主的に実践するために結成されている組織です。また、地区社協は地域づくりに関心がある方、何か地域の役に立ちたいと思っている方に参加していただき自分たちの地区を自分たちの手で住みやすくする協働の街づくりを実現する場でもあるのです。

①地区社協活動の現状

地区社協（地区社会福祉協議会）は現在、金光の上竹地区・佐方地区、鴨方のみどりヶ丘地区において組織化され独自の福祉活動に取り組まれています。その他の地区でも立ち上げに向けて、社協職員が地区に出向いて説明を行ったり、地区内での話し合いが行われたりしています。

②いのちのバトンの現状

現在、金光の上竹地区・佐方地区、鴨方のみどりヶ丘地区の各地区社協で設置がなされました。地区社協のない地区においては地区長・町内会長、福祉委員などへ事業の説明を行い、市内全域での設置のに向けた取り組みを順次行っています。

『地域福祉座談会とは』

社協職員が地域に出向き住民の福祉に関する困りごとや関心事を語り合う会です。
住民参加による議論を通じて問題点を明らかにし、解決策や新たなサービスのあり方を考えるワークショップでもあります。
このたびの座談会は社協の重点事業について説明し、あわせて質問や意見をお聞きすることを主な目的として開催しました。
今後も定期的に座談会を実施し、事業に反映させたいと考えています。お気軽に参加してみてください。

会場	対象地区	開催日時	参加人数
八重コミュニティハウス（金光）	八重地区	2月13日（日） 9時30分～11時	27人
サンバレー多目的室（寄島）	寄島	2月15日（火） 19時～20時30分	17人
共愛公民館（鴨方）	共愛・六愛・ 荒張・学園団地	2月25日（金） 19時～20時30分	55人
ふれあいセンター 21（鴨方）	生石・丁地区	3月4日（金） 19時～20時30分	21人

市営バス

浅口ふれあい号

出発進行!!



- 日中のお出かけ(買物・通院等)に便利な浅口ふれあい号を運行します。
- 14人乗りのバスで運行します。
- 運行開始から一年間は実証実験期間として無料で乗車できます。
- 実証実験期間中の利用状況や利用者の意見をふまえ、路線の見直し等を行います。

鴨方東線…月・木曜日

鴨方西線…月・木曜日

寄島東線…火・金曜日

寄島西線…火・金曜日

金光北線…水・土曜日

金光南線…水・土曜日

浅口ふれあい号を待つとき

- 運行時刻までに最寄りの停留所でお待ちください。
- 狭い道路などにある停留所は、片側にしか標識を設置していないところがあります。
- 停留所には時刻表は設置されていないので、各路線別保存版の時刻表をご利用ください。
- 天候や道路状況によりおくれる場合があります。



浅口ふれあい号に乗るとき

- バスが近づいたら、手をあげるなど、バス乗務員がわかりやすいように合図してください。
- バス乗務員に降りるところを伝えてください。

浅口ふれあい号を降りるとき

- 安全な場所であれば停留所以外でも降車ができます。



■お問い合わせ

浅口市企画財政部協働推進課

☎ 0865-44-9034



乗車ルポ

メロディー音とともに

新装なった白亜の鴨方駅南口を「浅口ふれあい号」は出発。4月7日木曜日、市営バス鴨方東線に乗車してみた。バスは軽快なメロディー音とともに走りだす。メロディー音はバスが近づいたことを知らせる合図だ。

バスは14人乗り、車内には手すりも付いている。早速スーパードから3人乗りこんできた。「シートベルトを締めてくださいネ」を運転手が後ろを振り返りながら声をかける。

「うれしい、待望のバス」

「助かります」「待っていたので喜んでいきます」口々に明るく返事が返ってくる。鴨方東線は鴨方駅から六条

浅口ふれあい号
バス停

停留所には道路にこのシール



鴨方駅を出発する浅口ふれあい号



車内は和気あいあい

院中、鴨方、本庄、地頭上、益坂を回って金光病院までを1時間で結んでいる。乗客は7人になり、各々目的地で下車していった。

この日の乗客の目的は買い物と通院。今までは子どもや近所の人などに送ってもらっていた。

生活道をきめこまかに

バスは生活道路に入り込んでゆく。「上手に一筆書きを考えたな」という声も聞かれた。まっすぐに目的地に行くわけではないが、これも市営バスの定めで市内をくまなく廻ろうと考えられたコースだ。停留所は市内約200か所に設けられている。それでも「知らない人も多い」という声もあった。一人でも多くの人に乗ってもらい、市営バスが発展継続できるようにしてもらいたい。

高齢社会の「足」を考える

浅口市の高齢化率は29%を超え、独居高齢者はおよそ1500人。高齢化が進む中で、全国各地ではデマンド型移送やタクシー助成など、いくつかの方式が試みられている。浅口市では、市営の定時定路線バス方式を採用し、当面は実証実験のため無料であるが、今後は利用状況や利用者の意見を踏まえ、路線の見直しや有償運行を検討する。

一方、住民が相互のたすけあいの活動として移送サービスを実践している先進事例もある。高齢者が地域で暮らし続けるためには、移送の確保は欠くことができないだけに、社会福祉協議会としても注視していきたい。本年4月1日、浅口ふれあい号は、高齢社会の「足」への期待を乗せて走り出した。

(浅口市社会福祉協議会 土屋英樹)

買い物に 通院に

金光町(野原) 川手苗江さん
今までは買い物には自転車で行き、母の通院にはタクシーで付き添って行っていました。バスが来るようになってからは、週2回利用しています。運転手さんも優しくしてくれて、ありがたいです。

助かっています

鴨方町(宇月原) 神元加奈子さん
入院中の夫に面会に行くのに利用しています。自宅近くの停留所を15時の便で出て、14時の便で帰ります。途中スーパードで降りて、買い物します。1時間余りありますが、ゆとり買い物ができて、気分転換にもなります。

運行時刻を研究しています

寄島町(片本) 永原利樹さん
由子さん
病院に行くのに利用しました。行きは西線で行きました。帰りには東線があったので乗りましたら、安倉を通じて25分くらいで帰ることができました。運行時刻をよく調べて、娘が都合が悪い時には大いに利用させてもらいます。

布絵本づくりを 視察研修

3/15



託児ボランティア「プーさんクラブ」が視察研修に行ってきました！

以前から、温もりのある布絵本に関心のあったメンバーは、手作り布絵本サークル「グループつくしんぼ」代表小澤容子さんから、多くの布絵本の作品を前に作り方の説明をしていただきました。

少子化が進む中、子育て支援の重要性が指摘されています。家庭内の子育てから地域ぐるみの子育てへと変わってきています。地域で子育てを支える「子育て支援サポーター」の養成講座を開催しました。

子育て支援 サポーター養成講座

2/17



◆開設時間

月～金曜の8時
30分～17時

赤ちゃんをあや
すのが上手な職員
が待っています



▼利用者第一号 かわいのお客さんです



浅口市社協本所に赤ちゃんの駅
～赤ちゃんの駅は授乳やおむつ交換ができるスペースです～

第3日曜日は

おもちゃ病院



子どもたちの大切なおもちゃ、でもこわれてしまって遊べない。捨てようかな？

ちょっと待って、治せばおもちゃの命がよみがえり、まだ遊べますよ。おもちゃ

の病院で治してもらいましょう。

浅口おもちゃ病院へは、おうちの人と一緒に来てね。

日	時	場 所
23年5月15日(日)	9時～12時	金光公民館
23年6月5日(日)	10時半～13時	サンパレア寄島 (環境フェアに出店)

音訳・朗読ボランティア 新人養成講座

音訳・朗読ボランティア「鴨方はるか会」では、
新人養成講座を開きます。

皆さんのご参加をお待ちしています。

日	時
5月18日	多機能研修室 13:00～15:00
6月1日	〃 〃
6月15日	〃 〃
6月29日	〃 〃
7月13日	研修室 10:00～12:00

〈先着順〉10名

〈参加費〉無料

〈締切〉5月13日

〈申込み先〉浅口市社会福祉協議会本・支所

手話奉仕員養成講座基礎編 受講生募集

〈入門編を修了された方が対象です。〉



日 時：5月27日(金)～11月25日(金) 10時～12時
全24回(10・28・11・11を除く 毎週金曜日)

会 場：浅口市健康福祉センター 3F 多機能研修室

定 員：25名

対象者：浅口市内に在住の方で

- ・手話奉仕員養成講座(入門編)を修了した方
- ・入門編修了者と同等程度の手話サークル会員

参加費：無料(テキスト代 実費)

共 催：浅口市・浅口市社会福祉協議会

申込み：5月6日(金)～5月20日(土)(土・日・祭日を除く)

申込み先：浅口市社会福祉協議会本・支所

集めよう!!

—集めて世のため人のため—

よく質問のある収集アイテムの情報をお知らせします

ペットボトルのふた

ペットボトルのキャップは、質の高い素材としてリサイクル業者等の協力により換金され、福祉活動の資金に役立てられます。

《収集先》
たとえば……ふっふっふっ本舗
(倉敷市 090-5373-5744)



使用済切手

集まった切手は、バザーや観光土産として販売されたり、コレクターや切手商などの協力によって換金されたりします。

《収集先》
たとえば……収集ボランティア べる
(浅口市社協内 TEL44-7744)



不要なおもちゃ

使えるおもちゃは、リサイクル市でほしい子に差し上げます。

壊れたおもちゃは、部品を回収しておもちゃ病院で活用します。

《収集先》
たとえば……浅口おもちゃ病院
(浅口市社協内 TEL44-7744)



不要になった入れ歯

入れ歯に使われている金属をリサイクルすることにより、資源として生まれ変わり、ユニセフ等に寄付されます。

(金属のついていない入れ歯は回収できません)

《収集先》
たとえば……日本入れ歯リサイクル協会
(TEL0120-24-1083)



平成23年度 浅口市社協のしごと

平成23年度

浅口市社会福祉協議会も誕生から丸5年となりますが、今後とも地域の皆様のご理解とご協力によりまして「やさしく、安心して暮らせる」まちづくりを押しすすめてまいります。



ふれあいサロンのリーダー研修

① 社協組織の充実・基盤強化

- ・地区社協の設立と運営支援
- ・福祉委員活動の活性化
- ・広報誌の発行
- ・地域福祉座談会の開催
- ・住民会員制への加入促進

② 各種福祉団体との連携事業

- ・民生児童委員会、老人クラブ、

- 遺族会、婦人会、当事者組織等との連携
- 行政・保健・医療・福祉関係団体との連携

③ 高齢者福祉活動の推進

- ・ふれあいいきいきサロン活動支援
- ・いのちのバトン事業
- ・蒲団丸洗い事業
- ・独居等高齢者見守り事業
- ・虚弱高齢者等配食活動支援
- ・日常生活自立支援事業
- ・認知症徘徊GPS利用支援

④ 児童福祉活動の支援

- ・子育てサロン活動支援
- ・おもちゃ病院
- ・母子父子世帯応援事業
- ・児童生徒見守り活動支援

⑤ 障がい者福祉活動の支援

- ・各種障がい者施設利用者の交流活動支援
- ・各種障がい者組織支援

⑥ ボランティア活動事業の推進

- ・各種ボランティア養成講座の開催
- ・児童生徒のボランティア普及
- ・各種ボランティア団体の相互交



社協杯ボウリング大会

⑦ 一般社会福祉活動の推進

- ・福祉用具貸出事業
- ・福祉車両貸出事業
- ・高額療養費貸付事業
- ・なんでも相談事業
- ・福祉事務所・ハローワークとの連携による低所得者福祉対策
- ・共同募金会浅口支部事業
- ・日本赤十字社浅口支会事業

⑧ その他

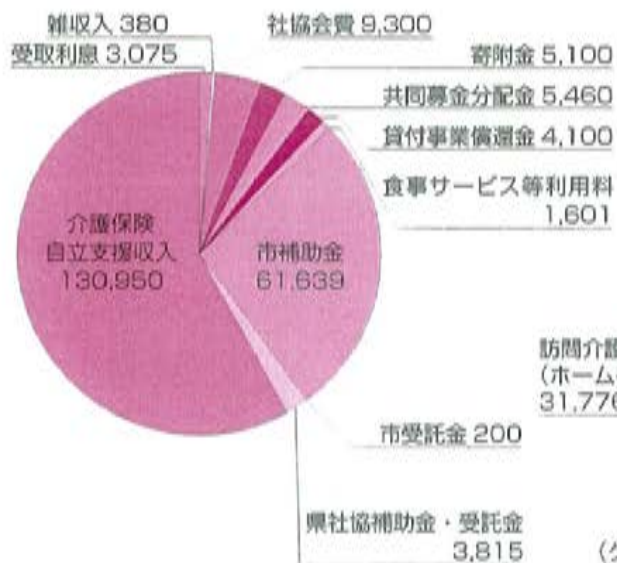
- ・介護保険、自立支援事業（居宅介護支援、訪問介護、通所介護、福祉用具貸与）



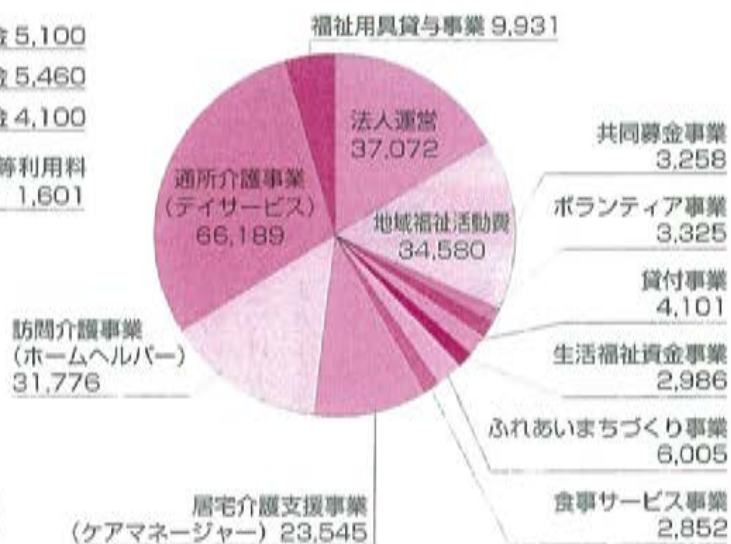
山下会長といのちのバトン

予 算

収入 (総額 225,620 千円)



支出 (総額 225,620 千円)



地域福祉推進事業収支予算

収入 (千円)		支出 (千円)	
社 協 会 費	14,400	人 件 費	48,537
寄 付 金		事 務 費	12,849
市 県 補 助 金	65,454	事 業 費	27,643
共 同 募 金	5,460	貸 付 金	4,100
配 分 金		団 体 催 事	1,050
貸 付 事 業	4,100	助 成 金	
償 還 金			
食 事 サービス 等 利 用 料 収 入	1,601		
受 取 利 息	3,164		
雑 収 入			
計	94,179	計	94,179

介護保険、障害者自立支援事業収支予算

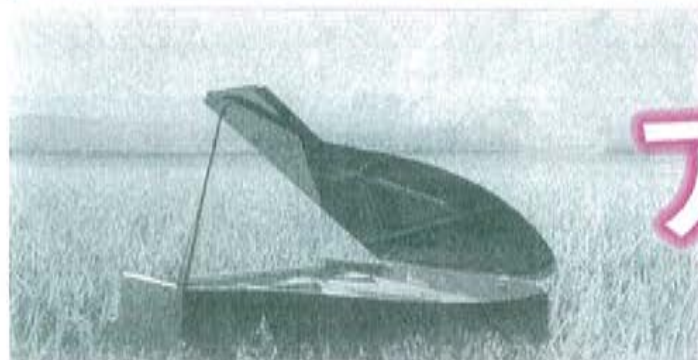
収入 (千円)		支出 (千円)	
デ イ サ ー ビ ス 事 業	68,760	人 件 費	107,129
ホ ー ム ヘ ル パ ー 事 業	32,760	事 務 費	11,347
ケ ア マ ネ ー ジャ ー 事 業	24,010	事 業 費	11,965
福 祉 用 具 貸 与 事 業	4,421	予 備 費	1,000
障 害 者 自 立 支 援 事 業	1,290		
市 受 託 事 業	200		
計	131,441	計	131,441



好評。おもちゃ病院



夏の朝の風物詩、ラジオ体操



福祉あさくち映画会

アンダンテ

～稲の旋律～

お寄せいただいた感想をご紹介します

ものがたり

原作は自らが20代後半から約10年間、「ひきこもり」の経験がある旭川あかねさんの小説「稲の旋律」(新日本出版社)。主人公の千華は母の希望で音楽の道に進むが、厳しい競争の中で自分を見失い、大学を中退。アルバイトを転々とするうちに教師の父との関係も悪化し、自室の閉じこもるようになる。そんな中、あてもなく電車に乗り、黄金色に輝く収穫時期の田園風景に出会う。農業青年との交流が始まり、土と汗にまみれながら生きる喜びを見出していく。監督は金田敏弘さん(鴨方高校卒業)。

食の安全を考え直す

現代社会の実情を如実にとらえた内容の深い映画でした。高学歴を身につけ心に悩みを抱える主人公が農業青年と偶然出会う。お米も野菜も国内生産できているのに、美味しくないお米を輸入し、見栄と価格に惑わされて、残留農薬の心配な野菜を輸入している。食の安全を考え直すなくてはならないと思う。地産地消をもちと推進しなくては、農家の後継ぎ問題も少子化問題も解決しないだろう。千華さんの心の葛藤と勇氣に感動した。

M. U 71歳

効率的でないことがそんなに悪いのか

・百姓が何人頑張っても、台風を防ぐことはできない。原因は分かっているけどどうしようもない。「しょうがないや」とあきらめることも大切。

・曲がつて植えても、転んで植えても稲はまっすぐ上を向いて育つのです。

・もともと百姓は非効率的なもの。でも効率的でないことが、そんなに悪いことなのでしょうか。

・卵を割らなければオムレツはできない。

・身土不二・・・人と土は一体であり、その人が生まれ育った地域の食べ物、その人の身体(健康)にもっとも良い。地産地消もこの考え方に基づく。

以上、映画を見て印象に残った言葉です

寄島町 三宅さん

人は一人では生きてゆけない

「アンダンテ」ってどんな映画なんだろうと思つて足を運びました。親の思いを子に託すのはどの親も同じ思いではないでしょうか。しかし

その思いを子供に重圧として託すのは如何なものでしょうか。恵まれた現代に生きる主人公千華ちゃんにとっては、耐えきれない心の悩みだったのですね。殺伐としたことが多い現代、地域の方との触れ合いの中で、助け合い支え合いなしに人は一人では生きてゆけません。しみじみ感じた映画でした。

鴨方町 一主婦

閉じこもりは特別なことじゃない

この映画の主人公は「わゆる」と「ひきこもり」の少女でした。裕福な家庭に育ち、幼いころからピアノを習っていました。ところが学校やアルバイト先の人間関係にうまくつき、自宅で一日をすごすようになりまし。ところが農家の若者との文通を通じて、立ち直ってゆきました。

私の知ったお宅にも「とじこもり」の青年がおられます。ご家族もとても悩んでおられます。この映画を見て、とじこもりは特別のことではなく、特別視することは間違っている、と思いました。とじこもりの方は、ちよつとしたきっかけで治る事がわかりました。

T. Kさん

日常的金銭管理サービス

- 福祉サービスの利用料の支払い代行。
- 病院への医療費の支払い手続き。
- 年金や福祉手当の受領に必要な手続き。
- 税金や社会保険料、電気、ガス、水道等の公共料金の支払い手続き。
- 日用品購入の代金支払い手続き。
- 預貯金のおし入れ、また預貯金の解約手続き。
- ご希望や状況に応じて、
日常的金銭管理サービスで取り扱う通帳、
印鑑をお預かりすることができ

浅口市社協が
お手伝いします。



日常生活自立支援事業

ほっとあんしん



あなたのくらしをサポートします

日常生活自立支援事業とは、在宅で生活されている、認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方の福祉サービスの利用や日常的なお金の管理のお手伝いをするものです。

書類等の預かりサービス

- 希望される通帳や印鑑、証書などの書類をお預かりします。
- 預かることができるもの（書類など）
 - ・年金証書・預貯金通帳・実印・銀行印
 - ・証書（保険証書、不動産権利書、契約書など）
 - ・その他適当と認めた書類など（カードを含む）
- 預かることができないもの。
 - ・宝石・書画・骨董品・貴金属類など

安全な場所にお預かりします。



福祉サービスの利用援助

- さまざまな福祉サービスの利用に関する情報の提供、相談。
- 福祉サービスの利用における申込み、契約の手続き援助。
- 福祉サービスに関する苦情解決制度の利用手続きの支援。
- 日常生活に必要な事務手続きの支援。

一緒に手続き
しましょう。





若い頃は水泳の達人?

生まれは倉敷の酒津で桜公園の近くでした。桜のキレイな所で、女学校時代は桜並木を歩きながら教科書を暗記したものです。覚えることが大好きな子でした。夫と結婚して大阪へ。戦災で寄島に帰ってきて30歳の頃に今の宮通に家を買って以来、ここに住んでいます。子供は上2人が娘で、下が息子です。今では娘は笠岡・新倉敷と息子は東京に出て、主人を亡くしてからは一人暮らしをしています。

小さいころはかなりのお転婆で、兄についてボートを漕いだり、吊り橋の上から河に飛び込んだりしていました。家が高梁川に近かったので水泳はその頃からずっと得意でした。寄島に来てからは先生に頼まれて三郎島で小学生の子供たちに水泳を教えたこともあります。

いたるところで大活躍!

平成8年まで24年間はNHKの集金役をやっていました。今まで婦人会や愛育委員の役もしましたし、現在は一人暮らし高齢者の会と大浦神社敬神婦人会の会長をしています。まだ主人が生きていた頃に裏山が火事になったことがあって直ぐに消防に電話して家のホースで水をザーって消火を手伝ったら後で消防の方から表彰して頂きました。いろんな団体に役をやらしてもらっ

て、たくさん表彰して頂いて今では部屋には記念品の時計ばかりであふれています (笑)

趣味はなんですか?

今ではひまわり会 (一人暮らし高齢者の会) で手芸をするのが趣味です。後、読書は昔から好きです。「徒然草」など読みます。綴ることが好きなので、出来事を記録しておく「忘備録」をつけたり、新聞の切り抜きを集めたりしています。古いのは昭和16年からあります。記録を取っておくと後でなんだったかなあ〜? と思いつく時にわかりやすいんですよ。「温故知新」と言う言葉が好きですから。この「温故知新」と言う言葉がある先生に書いていただいて額縁に入れて飾っていますよ (笑)

お元気の秘訣は?

一番の秘訣はクヨクヨしないこと! どんな事でも自分でよく考えて決断すること! 「喜ばば喜び事が喜んで喜びを連れて喜んで来る」 知人に教えてもらった好きな言葉です。あとは娘が「お母さんの子供に生まれて良かった」と言ってくれることが嬉しかったですね。娘とは姉妹のように仲良くしています (笑) 何事も家族でも友達でも仲良くしていくことが元気の秘訣です。

創業百二十余年
宮田麵 ご試食処



試めん館

毎週土曜・日曜・祝日のみ営業
営業時間11:30~13:30

TEL (0865) 44-2454 FAX (0865) 44-2170
http://oisiiisoumen.com E-mail info@oisiiisoumen.com

一般貸切
福寿観光有限会社

金光町占見新田100-3 ☎(0865) 42-3980
FAX (0865) 42-4851

老人
クラブが
訪ねる

浅口探訪⑤「鴨山の磨崖仏」 (鴨方地区)

東南に羽を大きく広げた形で鴨方町の中北部に横たわっている鴨山。標高168メートルの山頂にある、室町幕府管領（かんれい）・室町幕府において將軍に次ぐ要職で、幕政を補佐した）ゆかりの細川氏が治めていた鴨山城跡が有名ですが、他にも磨崖仏と呼ばれる、自然の岩石に造立された珍しい仏像を鴨山に見ることが出来ます。

長川寺の山門から鴨山城址を含む鴨山一帯は西国三十三所観音霊場となっていて、その創設は文化・文政期（19世紀初め頃）と言われています。西国三十三所の観音菩薩を巡礼参拝すると、現世で犯したあらゆる罪業が消滅し、極楽往生できると言われ、西国三十三所観音霊場は国内でも最も歴史ある巡礼行となっています。

鴨山に見られる観音菩薩はそのほとんどが石を素材に作られた石仏ですが、内6体が大きな岩石に観音菩薩を刻んだ磨崖仏となっています。鴨山の急な山道に突如現れる磨崖仏を見ると、当時の人々の深い信仰心を感じさせられます。

大変立派な観音菩薩ですが、鴨山は整備された林道で山頂付近までは登ることが出来ませんが、磨崖仏を見るには急な坂と不安定な足場を越えて行かなければならないので、万全の注意が必要です。



福あさ ボイス

クイズの答えとともに
「福祉あさくち」の
感想をお寄せください

食育が叫ばれている昨今、ストップ6つの「こしょく」を読み、我が家でも当てはまるものがたくさんあると反省しています。

鴨方町 藤沢さん

いのちのバトン、今回初めて知りました。一見どんな飲み物かと思いました。よく考えられていると感心しました。

寄島町 黒川さん

ふれあいサロンのお手伝いをしています。私が感じていることは、参加されている方の笑顔が素敵だということです。これからの多くの参加を希望します。

金光町 川手さん

5月は日赤強化月間です
社費の納入に協力をお願いします

そこに、守りたい命がある

人間を救うのは、人間だ。

赤十字活動資金へのご協力をお願いします。

日本赤十字社

Our world. Your move.

日本赤十字社 広報部

みんなで 食育!

ふきのとうが芽吹いて春の到来を告げます。それに次いで、せり、つくし、よもぎ、のびる、たらの芽、うど、三つ葉などが、独特の苦味や香味を伴ってやってきます。

実は、この春の苦味こそ冬を過ごしてきた私たちの身体が求めているものなのです。

昔から「春の料理には苦味を盛れ」といわれるように、春の山菜や野の草は、冬の間、寒さに備えるために脂肪分を多くとって、もたれてしまった胃を目覚めさせてくれるのです。

◆春の野菜など：

・キャベツ・あさつき・よめな・菜の花・わらび・ぜんまい・高菜・たけのこ・木の芽・山椒・三つ葉・にら・うど・青じそ・春菊・パセリ・セロリ・紫キャベツ・わさび・レタス・豆もやし・分葱など

◆春の魚介類：

・かつお・鰯・穴子・太刀魚・ニシキイシモチ・いいだこ・さざえ・はまぐり・あさり・赤貝・うに・わかめなど

東日本大震災

たくさんのやさしさが寄せられました

義援金

(浅口市社協取り扱い分 4月15日現在)

11,279,896円

街頭募金

(4月29・30日に市内3ヶ所で浅口市社協役員による)

260,249円

義援金は日本赤十字社を通じ、物資は岡山県を通じ被災された方々への支援に役立たせていただきます。

引き続き義援金は受け付けています。また、浅口市社協では募金箱を貸し出しています。



社協だより「福祉あさくち」は 広告を募集します

地域の活性化と自主財源の確保を目的として広告を募集します。詳しくは浅口市社協へお尋ねください。

「障がい」と表記します

浅口市社協では、障害のある方の思いを大切にし、市民の皆さんに障がい者に対する理解を深めていただくため、マイナスのイメージがある「害」の字を「がい」とひらがな表記とすることとしました。



季節の移り変わりを楽しむ旬味に彩られた

「かもがた」おすすめお昼の花かご膳。

味わい深い旬の味を

お楽しみくださいませ。

花かご膳 寿司セット

1,180円(税込1,239円)



●お問い合わせは

Tel:0865-44-3118

本店 岡山県浅口市幡方町六条院中138

営業時間 11:00~22:30

(オーダーストップ 22:00)

ランチタイム

月~土曜日 午前11時~午後4時

※祝日は除きます。

篤志御礼

(平成23年3月31日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

- 渡辺マサエさん(大谷)より
亡夫 融さんの香典返し
- 武田三男さん(上竹)より
亡父 克正さんの香典返し
- 大橋 貢さん(八重)より
亡父 久雄さんの香典返し
- 笠原 茂さん(大谷)より
亡妻 清子さんの香典返し
- 平野直雄さん(占見新田)より
亡母 仁子さんの香典返し
- 平井健夫さん(八重)より
亡父 重雄さんの香典返し
- 工藤豊子さん(占見新田)より
亡夫 直身さんの香典返し
- 唐川 昇さん(占見)より
亡母 芳子さんの香典返し
- 藤澤慎太郎さん(占見新田)より
亡父 克己さんの香典返し
- 大屋千代子さん(八重)より
亡子 健作さんの香典返し
- 大月 努さん(占見)より
亡妻 満恵さんの香典返し
- 坂根健司さん(占見)より
亡母 暎子さんの香典返し
- 青木澄雄さん(須恵)より
亡父 敏夫さんの満中陰志
- 青木美子さん(須恵)より
亡夫 雄三さんの香典返し
- 鍋谷登美子さん(占見新田)より
亡母 梅子さんの香典返し

- 久保田謙輔さん(大谷)より
亡母 富子さんの香典返し
- 川手 薫さん(上竹)より
亡夫 華士さんの香典返し
- 畑本幸雄さん(占見新田)より
亡父 恒夫さんの香典返し
- 西澤清雄さん(大谷)より
亡妻 サツ子さんの香典返し
- 位本文子さん(占見新田)より
亡父 加賀生一さんの香典返し
- 友田秀樹さん(佐方)より
亡父 五六さんの香典返し
- 太田弘子さん(佐方)より
亡母 白神茂子さんの香典返し
- 池田耕作さん(岡山市)より
亡父 修さんの香典返し
- 山下康明さん(大谷)より
亡母 英子さんの香典返し
- 古川真人さん(大谷)より
亡父 真勝さんの香典返し
- 川上浩一さん(占見新田)より
亡母 君子さんの香典返し
- 鈴木芳弘さん(占見新田)より
亡父 酒井省さんの香典返し
- 定金基夫さん(須恵)より
亡母 恒子さんの香典返し
- 木村鏡子さん(下竹)より
一般寄付(百寿記念)
- 安田自子さん(地頭下)より
一般寄付(百寿記念)

鴨方町

- 小野晴信さん(小坂西)より
亡母 國代さんの香典返し
- 吉本早智子さん(六条院西)より
亡夫 和子さんの香典返し
- 八方 茂さん(小坂東)より
亡母 八千代さんの香典返し
- 亀岡健二さん(本庄)より
亡母 榮さんの香典返し
- 小野みゆきさん(小坂西)より
亡夫 貴志夫さんの香典返し

- 山下純子さん(六条院東)より
亡母 清水道子さんの香典返し
- 植野英次郎さん(鳩ヶ丘)より
亡妻 英沙子さんの香典返し
- 原 耕一さん(小坂東)より
亡父 倉太さんの香典返し
- 柚木 實さん(地頭上)より
亡母 博子さんの香典返し
- 立間 緑さん(本庄)より
亡母 長澤久子さんの満中陰志
- 山下恵之さん(六条院中)より
亡母 久江さんの香典返し
- 亀川二郎さん(鴨方)より
亡父 久光さんの香典返し
- 田淵 隆さん(六条院中)より
亡母 竹子さんの香典返し
- 勝田輝子さん(鴨方)より
亡夫 四朗さんの香典返し
- 中山 誠さん(鴨方)より
亡母 朝子さんの香典返し
- 横山幸秀さん(小坂西)より
亡父 重良さんの香典返し
- 永広 進さん(六条院東)より
亡母 八重さんの香典返し
- 渡辺雅広さん(六条院西)より
亡母 敏子さんの香典返し
- 柚木章宏さん(六条院中)より
亡祖母 以久榮さんの香典返し
- 原 房枝さん(小坂東)より
亡夫 一夫さんの香典返し
- 亀岡真治さん(小坂東)より
亡母 幸恵さんの香典返し
- 阿部 進さん(深田)より
亡母 日出子さんの香典返し
- 川崎十七吉さん(鴨方)より
亡父 正男さんの香典返し
- 角千恵子さん(鴨方)より
亡夫 計義さんの香典返し
- 横山鶴香さん(小坂西)より
亡母 艶子さんの香典返し
- 鈴木善工さん(鴨方)より
亡母 笹子さんの香典返し

寄島町

- 平井 學さん(六条院中)より
亡母 伊都子さんの満中陰志
- 横田元幸さん(益坂)より
亡母 金恵さんの香典返し
- 今城慎二さん(小坂西)より
亡祖母 清子さんの香典返し
- 浅口市婦人協議会さんより
一般寄付
- 稲穂会さんより
一般寄付
- 日本キリスト教団鴨方協会さんより
クリスマス献金の一部
- 寺谷下組さんより
一般寄付
- 應本 勝さん(東安倉)より
亡父 壽美夫さんの香典返し
- 岡田 健さん(東安倉)より
亡母 智恵子さんの香典返し
- 田中正臣さん(中安倉)より
亡妻 巳代子さんの香典返し
- 村上 昇さん(片木)より
亡義母 康子さんの満中陰志
- 尾崎照美さん(笠岡市)より
亡母 出川文江さんの香典返し
- 岡田 勝さん(東安倉)より
亡父 勝弘さんの香典返し
- 蔵本節子さん(東安倉)より
亡夫 隆政さんの香典返し
- 秋田とし子さん(東安倉)より
亡夫 晴三さんの香典返し
- 必本和子さん(東安倉)より
亡母 君代さんの満中陰志
- 川原充代さん(早崎)より
亡父 薫さんの満中陰志
- 川崎保明さん(東安倉)より
亡母 春江さんの香典返し
- 山本英明さん(寄島新開)より
亡父 忠志さんの香典返し
- 岡辺 基さんより
亡母 夏枝さんの香典返し

4コマ劇場



今必要な人も 将来必要な人も
そして自分自身のために

介護教室

参加者募集

日時	場所	内容
5月26日(木) 13:30～ 16:00	健康福祉 センター 2階研修室	・はじめに 介護者の健康 ・移動、寝返り、立ち 上がりの介護
6月15日(水) 13:30～ 16:00	〃	・身体の清潔 家庭 でできる清拭と足浴 ・衣服の交換
6月29日(水) 13:30～ 16:00	〃	・食事の介助 ・排泄の介助、 便秘予防その他

参加費は無料です。講師は、日本赤十字社岡山
県支部の職員です。

原則として3回通じて受講できる方を希望します。
申し込みは、社協本所・支所に TEL、FAX して
ください。

締め切りは5月20日(金)。参加者は動きやすい服装
でおいでください。

主催：社会福祉法人浅口市社会福祉協議会
TEL44-7744

ご存知ですか

福祉車両の貸し出し

車いすを利用される方が気軽に安心して外出できる
よう、車いすに乗ったまま乗り降りできる福祉車両を
貸出しています。

申込手続：3ヶ月前から申し込み受け付け、利用期間
は4日間まで可能

利用目的：福祉向上のための研修会等、旅行、ドライブ、
買い物など

利用料：無料(燃料等は自己負担、誓約書を求めます。
免許証のコピーをいただきます。)

目の不自由な方のために「福祉あさくち」は
音訳もご用意しています。声の広報は、音訳ボ
ランティア「鴨方はるか会」のご協力により制
作しています。

詳しくは社会福祉協議会本所(TEL44-7744)
にお問い合わせください。

クイズ

探して並べて

今号の紙面は□で文字をかこんだ箇所
が9か所あります。この■文字をならべ
かたで、言葉をひらいてください。

◆ヒント 3・11復興の言葉です。

◆締め切り 6月30日(木) おせちより

◆前回の答え 消印有効

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、〒を記入し「福祉あさくち」の
趣意を必ずお書きの上、
〒719-0243 鴨方町鴨方73番地
浅口市社会福祉協議会まで。
正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。

表紙のことは

寄託されたこいのぼりが町家公園の空を泳ぎます。
町家公園では5月14日に(かしわもち作り)が催されます。どうぞお出掛けください。